

2018年度 事業報告書

一般社団法人 全日本ジュニア体操クラブ連盟

I 事業の状況

1. ジュニア体操クラブの指導者の育成

(1) 指導者研修会の開催

ジュニア体操クラブの指導者と選手の資質向上のため、以下の内容にて「平成30年度指導者研修会」を開催した。

(講習内容)

男子はあん馬演技の講習をベースに、ジュニア選手に必要な練習方法や実技指導を中心の講習に加え普段体験できない「バレエ」「表現力」「栄養学」の講習を実施。女子は、昨年まで重点を置いていた規定演技から自由演技へステップアップするための講習を中心に「バレエ」「表現力」に加え「男子の技術を取り入れたスイング方法」や基本動作についての講習を実施。それぞれ卓越した知識・技術を持つ講師陣を招請し、当連盟加盟クラブの指導者、選手を対象に実技講習の場を設けた。

開催期日／2019年2月9日(土)～11日(月) 3日間

開催場所／味の素ナショナルトレーニングセンター(東京都)

講師人数／12名

参加人数／指導者34名 選手68名 計102名

(2) 国内・国際審判員講習会受講への助成

本法人発行の機関誌、広報紙等を通じて(公財)日本体操協会より通達される重要事項を伝達し、関連会合等への参加を促した。

(3) 文部科学大臣認定事業による社会体育指導者資格取得に対する協力

上部組織の(公財)日本体操協会と連携をとり、関係者に情報提供した。

(4) 公認スポーツ指導者資格認定の機関、制度に対する調査

本法人において開催する委員会等で協議を重ねた。

(5) 本法人加盟ジュニア体操クラブの指導者資格についての検討

本法人において開催する委員会等で協議した。

2. ジュニア体操クラブの指導者及びクラブ員の登録

(1) 本法人への登録の促進及び登録状況の整理

2018年4月1日より同年4月30日までの期間、全国の指導者及び選手の登録業務を実施した。

加盟クラブ / 325クラブ

加盟役員 / 797名(男539名 女258名)

加盟選手 / 2,802名(男1,219名 女1,583名)

3. ジュニア体操クラブの管理運営に対する指導助言

(1) 能力にあった指導方法の普及

本法人発行の機関誌や広報誌を通じ全国の加盟クラブへ情報を提供した。

(2) 普及委員会開催の準備

本法人において開催する委員会で検討した。

4. ジュニア体操クラブの普及活動

(1) 広報紙の発行

昨年度に引き続き、本法人の広報誌を発行した。

2018 第5号 2018年 6月8日 発行

2018 第6号 2018年10月26日 発行

2018 第7号 2018年12月25日 発行

2019 第1号 2019年 2月22日 発行

2019 第2号	2019年 3月 8日	発行
2019 第3号	2019年 3月 8日	発行
2019 第4号	2019年 3月30日	発行

(2)東西ジュニア体操競技選手権大会の開催

2018年7月21日から同月25日まで、愛知県豊田市において西日本大会を開催した。

大会名称／2018西日本ジュニア体操競技選手権大会

大会会場／スカイホール豊田(愛知県豊田市)

競技日程／7月21日(土)セッティング 本会場練習 リーダー会議

22日(日)審判会議 開始式 女C・男Bクラス競技(1日目)

23日(月)男女Bクラス競技 円馬大会 表彰式

24日(火)男女Aクラス競技(1日目)

25日(水)男女Aクラス競技(2日目) 表彰式 閉会式

参加人数／男子選手206名 女子選手372名 計578名

2018年7月25日から同月29日まで、新潟県上越市において東日本大会を開催した。

大会名称／2018東日本ジュニア体操競技選手権大会

大会会場／リージョンプラザ上越(新潟県上越市)

競技日程／7月25日(水)セッティング 本会場練習 リーダー会議

26日(木)審判会議 開始式 女C・男Bクラス競技(1日目)

27日(金)男女Bクラス競技 円馬大会 表彰式

28日(土)男女Aクラス競技(1日目)

29日(日)男女Aクラス競技(2日目) 表彰式 閉会式

参加人数／男子選手266名 女子選手350名 計616名

(3)公式ホームページの運営・管理

情報提供・交換の場として、当連盟公式ホームページを運営・管理し、随時、情報提供・更新を行った。

(参考)連盟ホームページ

<http://www.jr-gym.or.jp>

5. ジュニア体操選手の育成

(1)選抜選手合宿の開催

行事日程の都合上、合宿は行わなかった。

(2)競技情報の配付

(公財)日本体操協会が決定した競技情報等を広報誌や機関誌等により全国の加盟クラブへ適宜提供した。

6. ジュニア体操の競技会の開催

(1)競技運営マニュアルの作成

運営マニュアルを現状変化に合わせて更新した。

(2)全日本ジュニア体操競技選手権大会の開催

2018年8月12日から同月17日まで、神奈川県横浜市において全日本ジュニア大会を開催した。

大会名称／2018全日本ジュニア体操競技選手権大会,東西決勝大会

大会会場／横浜文化体育館(神奈川県横浜市)

競技日程／8月12日(日)決勝大会開会式 東西Bクラス決勝大会

13日(月)東西Aクラス決勝大会 決勝大会表彰式 2部競技1日目

14日(火)2部競技2日目

15日(水)2部競技3日目 2部表彰式 1部競技1日目

16日(木)1部競技2日目
17日(金)1部競技3日目 1部表彰式 閉会式
参加人数/男子選手577名 女子選手598名 計1,175名

7. ジュニア体操の国際交流

(1)国際ジュニア体操競技大会の準備

2019年度は隔年開催してきた国際ジュニア体操競技大会の開催年に当たるが、当該年度内に第1回世界ジュニア体操競技選手権大会開催(2019年6月)が決定されたことに伴い、様々な観点から開催について検討を重ねた結果、国際ジュニア体操競技選手権大会は非開催に至った。

次回2021年以降の国際ジュニア体操競技大会の開催については、2020東京オリンピック後の状況、次回の世界ジュニア体操競技選手権大会の開催状況等に鑑み、本連盟理事会、専門委員会をはじめ関係者の協議により決定することとする。

(参考)2017国際ジュニア体操競技大会

大会会場/横浜文化体育館(神奈川県横浜市)

競技日程/2017年9月17日(日)開会式 個人総合選手権大会

18日(月・休日)種目別選手権大会 閉会式

参加国/オーストラリア・ブラジル・カナダ・中国・イギリス・ドイツ・韓国・ニュージーランド・フィリピン・ルーマニア・ロシア
・シンガポール・ウクライナ・アメリカ・日本(15カ国)

参加予定人数/男子選手24名、女子選手16名、コーチ30名、海外審判員9名

(2)選手・指導者の海外派遣

当年度の海外派遣は行なっていない。

8. ジュニア体操に関する調査研究

(1)ジュニア体操普及発展のための調査研究

昨年度収集した情報を整理し、各担当ごとに分類し整理した。

(2)能力別指導マニュアルの研究

本法人の委員会の研究部門において作成作業を行った。

(3)体操に関する情報の収集

本法人の委員会の研究部門において資料を収集した。

9. ジュニア体操に関する刊行物の発行

(1)機関誌「ジュニア体操」の発行

第69号 2018年 7月31日 発行

第70号 2019年 2月20日 発行

以上

II 処務の概要

1. 役員等に関する事項

2019年6月現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	年額手当	略歴	備考
会長	池田敬子	2018年3月23日	法人代表	なし	日本体育大学名誉教授	1992年9月28日 理事就任
専務理事	長澤俊子	〃	業務統括	〃	相原体操クラブ	1994年4月1日 〃
常務理事	徳山克司	〃		〃	花咲徳栄高等学校教諭	1994年4月1日 〃
理事	池谷幸雄	〃		〃	池谷幸雄体操倶楽部代表	1998年4月1日 〃
〃	森 孝正	〃		〃	横浜市体操協会副会長	2002年6月18日 〃
監事	山村 徳男	2018年3月23日		なし	横浜市体操協会名誉会長	2014年4月1日 監事就任
〃	三宅 泉	〃		〃	(株)大泉スワロー体育クラブ代表	2014年4月1日 〃

※理事、監事とも全員非常勤

2. 職員に関する事項

2019年6月現在

職務	氏名	就任年月日	担当事務	年額手当	備考
職員	荒幡 裕美	2008年2月1日	事務全般	円	常勤

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催月日	議事事項	結果
2018年 6月 8日	総会の議案について ①平成29年度事業報告承認の件 ②平成29年度決算書承認の件 ③平成29年度公益目的支出計画実施報告書承認の件	可決 〃 〃
2019年 3月 8日	総会の議案について ①2019年度事業計画の件 ②2019年度大会要項の件 ③2019年度収支予算の件 ④個人情報保護規程の件	可決 〃 〃 〃

(2) 総会

開催月日	議事事項	結果
2018年 6月 22日	①平成29年度事業報告承認の件 ②平成29年度決算書承認の件 ③平成29年度公益目的支出計画実施報告書承認の件	可決 〃 〃
2019年 3月 22日	①2019年度事業計画の件 ②2019年度大会要項の件 ③2019年度収支予算の件 ④個人情報保護規程の件	可決 〃 〃 〃

4. 許可、認可及び承認に関する事項

申請月日	申請事項	許可年月日	備考
該当なし			

5. 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
該当なし		

6. 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	申込金額	領収金額	備考
該当なし				

7. 主務官庁指示に関する事項

指示年月日	指示事項	覆行状況
該当なし		

8. 社員の異動状況

2018年3月31日現在 324クラブ

2019年4月30日現在 317クラブ (内訳)退会25クラブ 入会18クラブ

退会社員		入会社員	
1.	アスリー体操クラブ(神奈川県)	1.	しろいわ体操クラブ(千葉県)
2.	Enjoy Gymnastics Team(埼玉県)	2.	作新クラブ(栃木県)
3.	銚子カモメクラブ(千葉県)	3.	ネクスト体操クラブ(千葉県)
4.	姫路市スポーツ会館(兵庫県)	4.	横須賀岩戸体操クラブ(神奈川県)
5.	塩尻志学館高校体操クラブ(長野県)	5.	湘南Gymnastics(神奈川県)
6.	清流館高校体操クラブ(静岡県)	6.	Mizutori Sports Club(神奈川県)
7.	田辺体操教室(和歌山県)	7.	銚子商業高校体操クラブ(千葉県)
8.	FGC体操クラブ(山口県)	8.	Cartwheel Gymnastics(神奈川県)
9.	コナミスポーツクラブ青葉台(神奈川県)	9.	エル・ポート体操クラブ(兵庫県)
10.	青竜体操クラブ(広島県)	10.	向陽体操クラブ(京都府)
11.	健大クラブ(群馬県)	11.	ムーヴ体操クラブ(京都府)
12.	レッツスポーツクラブ(北海道)	12.	久居高校体操クラブ(三重県)
13.	盛岡南高校体操クラブ(岩手県)	13.	相好・暁クラブ(三重県)
14.	浜松開誠館体操クラブ(静岡県)	14.	加古川体操クラブ(兵庫県)
15.	なら体操クラブ(奈良県)	15.	Airborn Sports Club(兵庫県)
16.	フジスポーツクラブ船橋(千葉県)	16.	ジャンプ体操クラブ(兵庫県)
17.	大社体操クラブ(島根県)	17.	TEAM鹿児島(鹿児島県)
18.	羽衣ユース体操クラブ(大阪府)	18.	Mio Sports Club
19.	くぼた体操クラブ(青森県)		
20.	咲くやこの花体操クラブ(大阪府)		
21.	鳴門体操クラブ(徳島県)		
22.	香ヶ丘リベルテ高等学校体操クラブ(大阪府)		
23.	ひこばえ体操クラブ(埼玉県)		
24.	佐賀体操クラブ(佐賀県)		
25.	NPO法人ココナ体操・トランポリンクラブ(石川県)		

9. 社員名簿

加盟クラブ一覧参照

10. その他重要事項

該当なし

以上